

須佐支店で出前講座を行いました！

水産研究センターでは、近年の不漁対策の一環として、代替魚種（代替漁法）や新規漁場の調査を行っています。

このたび（R4/1/12）開催された須佐一本釣船団の総会において、当センターが今年度実施している瀬縄（瀬を漁場とするはえなわ漁法で多様な魚種が漁獲対象となる）の試験操業の取組と試験操業に使用した漁具（現物）を紹介しました。



講演する廣畑専門研究員



はえなわ漁具（瀬縄）

廣畑専門研究員から改良漁具による耐久性や利益の検証の報告に、みなさん熱心に聞き入っておられ、講演後に漁具に関心を示された漁業者から漁具についていろいろと質問を受けました。

漁具に興味のある、あるいは試験操業を行ってみたいと思われる漁業者の方は水産研究センターまで連絡をお待ちしております。

（企画情報室）